

平成29年度

# 坂出市防災女性チーム 活動報告書



さかいで131おとめ隊 

## 内 容

1. 今年度の目標
2. 活動体制
3. 活動内容
4. 成果・課題等
5. 来年度の目標

### 1. 今年度の目標

昨年度に引き続き、災害時に必要不可欠な避難所について知識を深め、避難所運営マニュアルの完成を目標としました。

また、さかいで131おとめ隊だからこそできる女性の視点から楽しく発信していく活動として、「日常生活に防災を取り入れる」ことを、継続して職員や市民に対し啓発活動を行い、防災意識の向上を図ることを目標としました。

- ・避難所運営マニュアル
- ・職員、市民への啓発活動（さかいで131カードの普及）

### 2. 活動体制

◇ 第4期生 メンバー構成 ⇒ 3名交代

NO.	担当	所属	氏名	備考
1	リーダー	健康福祉部ふくし課	松岡 麻美	
2	サブリーダー	市民生活部人権課川津文化センター	西川 牧子	
3	メンバー	健康福祉部けんこう課	藤井千賀子	新規
4	〃	建設経済部みなど課	中井 麻矢	
5	〃	総務部職員課危機監理室	庄野 真紀	事務局
6	〃	総務部税務課	藪根 裕子	
7	〃	教育委員会生涯学習課	片山 直子	
8	〃	教育委員会文化振興課	松田 有矢	新規
9	〃	市立病院医事課	田岡 美紗	新規
10	〃	市民生活部市民課	片山 亜美	
11	〃	市民生活部人権課	藪本 由奈	

### 3. 活動内容

#### 【平成29年度活動内容】

活動	日程	内容	備考
防災講演 (中央地区婦人会)	H29. 4. 20	・中央地区婦人会総会 「災害に備えて」	担当：谷本・庄野 参加者 50 名
任命式 第 1 回会議	H29. 5. 1	・リーダー，サブリーダー選出 ・活動方針や年次計画の決定	
新規メンバー研修	H29. 5. 29	・新規メンバー研修	
新規メンバー研修	H29. 6. 9	・香川県防災センター体験	(新規メンバーのみ)
第 2 回会議	H29. 6. 16	・避難所運営マニュアル方針検討 ・職員防災研修・防災フェスタの検討 ・防災グッズの紹介（新規メンバー）	
防災講演 (東部地区福祉ママ)	H29. 6. 20	・東部地区福祉ママ研修会 「災害に備えて」	担当：片山直・ 片山亜・松田 参加者 35 名
防災講演 (大黒通り・港町自治会)	H29. 7. 10	・防災研修会 「災害に備えて」	担当：庄野・松田 参加者 10 名
第 3 回会議	H29. 7. 12	・HUGによる避難所運営マニュアル検討 ・防災グッズの紹介（新規メンバー）	
ブース展示 (東部地区社会福祉協議会 防災福祉部)	H29. 7. 23	・東部地区防災フェスタ	担当：松岡・西川 ・藤井・庄野
第 4 回会議	H29. 8. 9	・HUGによる避難所運営マニュアル検討 ・職員防災研修，防災フェスタの検討	
第 5 回会議	H29. 8. 29	・職員防災研修(9/26)の内容決定	
防災講演 (坂出市PTA母親部会)	H29. 9. 11	・坂出市PTA母親部会研修会 「災害に備えて」	担当 松岡・西川・庄野 参加者 20 名
第 6 回会議	H29. 9. 13	・職員防災研修(9/26)のリハーサル	
職員防災研修 (新規採用職員)	H29. 9. 26	・新規採用職員研修 「市役所職員の備え」	参加者 15 名
防災講演 (西部地区社会福祉協議会)	H29. 10. 5	・防災研修会 「災害に備えて」	担当：庄野・田岡 参加者 24 名
第 7 回会議	H29. 10. 18	・避難所運営マニュアル内容検討 ・防災フェスタ(1/31)の内容検討	
第 8 回会議	H29. 10. 30	・避難所運営マニュアル内容検討 ・防災フェスタ(1/31)の内容検討	
第 9 回会議	H29. 11. 14	・三角巾講習（講師 笠井室長） ・避難所運営マニュアル内容検討 ・防災フェスタ(1/31)の内容検討	

第 10 回会議	H29. 11. 28	・避難所運営マニュアル内容検討 ・防災フェスタ(1/31)の内容検討	
第 11 回会議	H29. 12. 13	・避難所運営マニュアル内容検討 ・防災フェスタ(1/31)の内容決定	
第 12 回会議	H29. 12. 18	・避難所運営マニュアル内容検討	
第 13 回会議	H30. 1. 10	・防災フェスタ(1/31)リハーサル	
防災講演 (坂出中学校学校保健部会)	H30. 1. 23	・坂出中学校学校保健部会 「災害に備えて」	担当：中井・庄野 ・片山直 参加者 16 名
第 14 回会議	H30. 1. 24	・防災フェスタ(1/31)リハーサル	
第 4 回 SAKAIDE 防災フェスタ	H30. 1. 31	・「知っ得！？だれかに話したくなる防災」 講演，防災コーナー	参加者 40 名
第 15 回会議	H30. 2. 13	・避難所運営マニュアル内容検討	
事例発表	H30. 2. 23	・災害に強いまちづくり検討会 「さかいで131おとめ隊」	担当： 松岡・中井・庄野 参加者 48 名
市長報告	H30. 3. 27	・平成 29 年度活動報告	

## 「市役所職員の備え」 新規採用職員研修 (H29. 9. 26)

昨年度から継続し、新規採用職員を対象に、職員としての災害時における対応や、職場としての備えについて伝えることで、災害時の対応力の底上げを図ることを目的とし研修を実施しました。

### ○対象

平成 29 年度新規採用職員（市立病院（庶務課除く）・消防・幼稚園・保育所・生活課除く）

### ○内容

- ・南海トラフ地震について（坂出市の被害想定）
- ・坂出市における過去の台風および集中豪雨の対応
- ・身近な備え（机の中の備え紹介）
- ・職場の備え（ロッカーの中の備え紹介）
- ・職員用防災カード（参集基準の確認）



### 研修後のアンケートの一例

- ・坂出市の過去の災害について知ることができてよかった。
- ・災害時にどのような行動をとらなくてはならないかイメージすることができた。
- ・どのような防災グッズを集めていいかわかっていなかったけれど、今回紹介されたものをそろえようと思った。

## 第4回「SAKAIDE 防災フェスタ～知っ得！？～だれかに話したくなる防災～」開催

4回目となる防災フェスタを1月31日「おとめ隊の日」に開催しました。今年度は昨年に引き続き平日となるため、広く参加を呼びかけ、どなたにも役立てていただける内容に工夫しました。地域で活躍されている自治会の皆さんにも参加いただき、新しい防災コーナーも取入れ、楽しいフェスタとなりました。

- ・日時：平成30年1月31日（水） 午前10時～正午
- ・場所：勤労福祉センター
- ・内容：講演「知っ得！？防災講座」  
体験「知っ得！？防災コーナー」

### 講演「知っ得！？防災講座」



### 体験「知っ得！？防災コーナー」

○食べてみよう！「防災食」



紙で折った  
食器で試食♪



○みてみよう！「防災グッズ」



おとめ隊の実際の  
の備えを展示！

○やってみよう！「三角巾講習」



腕の骨折、足首の固定  
など実際に体験！

○意外な視点！？「防災とアロマ」



おしゃべりしながら  
アロママッサージ♪

## 防災フェスタ後のアンケートの一例

- ・おとめ隊ことを初めて知った。女性が防災に取り組むことはとてもよいと思う。
- ・今までの防災研修の中で最も分かりやすく身近な内容だった。もっとPRしたほうがよい。
- ・実物を見たり体験したりできてよく理解することができた。
- ・女性ならではの視点を活かした心に訴えるのがあるぬくもりのあるフェスタだった。
- ・地域の防災訓練でも、今回体験したことを伝えていきたい。

## 防災フェスタを終えて

今回は体験型の防災コーナーに、「三角巾での応急手当」と「アロマの紹介」を新しく取入れました。男性の参加も多かったので、アロマ体験など受入れてもらえるか不安もありましたが、楽しみながら体験いただき、大変好評でした。防災意識が高いかたも多かったので、こちらからアドバイスをもらったりしながら和やかに進行できました。女性だけでなく男性にも、性差によるニーズや感じ方の違いがあることを知ってもらういい機会となりました。

## 「災害に備えて」 各種団体における講演

今年度も各種団体よりおとめ隊への講演依頼がありました。131（ぼうさい）カードを利用しての大地震時の行動について、備えておきたい備蓄についてなどその団体の要望に合わせて講演を行いました。

### ○東部福祉ママ研修会 (H29. 6. 20)



### ○東部地区防災フェスタ (H29. 7. 23)



### ○坂出市 PTA 母親部会 (H29. 9. 11)



### ○災害に強いまちづくり検討会 (H30. 2. 23)



### ○その他

中央地区婦人会総会 (H29. 4. 20), 大黒通り・港町自治会研修会 (H29. 7. 10),  
西部地区社会福祉協議会 (H29. 10. 5), 坂出中学校学校保健部会 (H30. 1. 23)

## 広報活動

### ○市広報掲載

1月号広報（防災フェスタ）

131 おとめ隊と楽しく学ぶ  
**SAKAIDE 防災フェスタ**  
～わっかん!? だれかに話したくなる防災～  
市危機管理室 ☎44-5023

日時 1月31日(水) 受付 9:30～  
開始 10:00～

会場 勤労福祉センター  
定員 40人(申込要)  
申込先 ☎44-5023(市危機管理室)  
※参加者には役立つ防災グッズをプレゼント!

**知って!? 防災コーナー (10:30～12:00)**

**食べてみよう! 「防災食」**  
長期保存のできるアルファ米やパンの缶詰の試食をしてみましょう!

**見てみよう! 「防災グッズ」**  
おとめ隊が集めたおすすめ防災グッズを紹介します!

**やってみよう! 「三角巾講習」**  
三角巾を使った簡単な応急手当の方法をお教えします!

**意外な視点!? 「防災とアロマ」**  
防災にアロマを取り入れることを提案します!

講演「知って!? 防災情報!!」  
(10:00～10:30)  
坂出に地震が! ? そんなときに知っているのと知らないとは大違い! ちよっと役立つ情報を気軽に学べる防災講座です。

### ○HP・Facebookでの広報

昨年度に引き続き、市HPやFacebookにておとめ隊の活動報告を発信しました。

Facebookページ 受信済 お知らせ インサイト 投稿ツール 設定 ヘルプ

さかいで131 (ぼろ) おとめ隊 @otometai

2024年8月10日

他府の避難センター研修として前夜も香川県防災センター研修を行いました! 防災センターでは消火器を使った消火体験、震動3Dモデルの防災体験、防災灯を身につけた学生避難訓練、地震体験、心斎橋を再現した震動体験など、きんの内容でした! 私は研修も行っていましたが、毎回新しい発見(役にいること)があり学ぶ機会があることができてます! (V) 防災や地域での研修、もちろん個人でも利用できますので、ぜひ皆さんも行ってみてください!

<http://www.pref.kagawa.jp/jp/kikkami/bousai/top.htm>

さかいで131 (ぼろ) おとめ隊

2024年8月10日

他府の避難センター研修として前夜も香川県防災センター研修を行いました! 防災センターでは消火器を使った消火体験、震動3Dモデルの防災体験、防災灯を身につけた学生避難訓練、地震体験、心斎橋を再現した震動体験など、きんの内容でした! 私は研修も行っていましたが、毎回新しい発見(役にいること)があり学ぶ機会があることができてます! (V) 防災や地域での研修、もちろん個人でも利用できますので、ぜひ皆さんも行ってみてください!

<http://www.pref.kagawa.jp/jp/kikkami/bousai/top.htm>

### ○テレビ・ラジオ出演

活動	日程	内容	備考
香川テレビ	H29. 6	<ul style="list-style-type: none"> <li>かがやく さかいで</li> <li>「坂出市防災女性チーム</li> <li>さかいで131おとめ隊」</li> </ul>	出演者： 谷本・松岡・庄野
FM-SUN Weekday みくくすプラス	H30. 1. 10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災ひとくちメモ</li> <li>「131おとめ隊と楽しく学ぶ</li> <li>SAKAIDE 防災フェスタ」</li> </ul>	出演者： 田岡・松田
瀬戸内海放送 KSB スーパーJチャンネル	H30. 1. 31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・命をまもろう! 防災辞典</li> <li>「さかいで131おとめ隊」</li> </ul>	出演者： 庄野・藪本

昨年度から取り組んでいた坂出市避難所運営マニュアルが完成しました。特に配慮が必要なかたへの対応は、当事者でなければわからない不便さや悩みがあると考え、その視点に気づけるマニュアルを目指しました。また、立場や考え方が異なるメンバーたちが意見を出し合って作成したので、より広い視野でとらえ、女性への配慮はもちろん、特に配慮が必要なかたへの対応事項が充実していることが特徴です。

このマニュアルを活用いただくことで、様々な立場のかたに配慮がいきとどいた避難所になることを願っています。

## 坂出市避難所 運営マニュアル



### 【目次】

<b>第1章 事前対策</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>1</b>
あらかじめ知っておくべきことや事前に準備すべきこと	
1. 避難所運営の基本	1
2. 事前の準備	4
<b>第2章 初動対応</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>8</b>
避難所の開設から運営が本格化するまでの対応	
1. 災害対策本部へ連絡	9
2. 開設準備	9
3. 避難者の受入れ	12
4. 運営委員会の立ち上げ	13
<b>第3章 運営</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>14</b>
避難所の運営が本格化した際の各班の対応	
1. 『総務班』の役割	15
2. 『名簿班』の役割	19
3. 『広報班』の役割	23
4. 『食料班』の役割	31
5. 『物資班』の役割	37
6. 『保健班』の役割	43
7. 『衛生班』の役割	49
8. 『施設管理班』の役割	57
<b>別紙一覧</b> ・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>65</b>

### 避難所運営マニュアルを作るにあたって

私たち「さかいでいびいおのめ隊」は、市役所の女性職員による防災チームです。私たちは、過去の災害において、避難所生活で女性が身体的、精神的に抱えた悩みや苦勞、そしてあまり語られていない被災地での性被害の現実を知り、大きなショックと危機感を覚えました。しかし、現実を知り、備えや対策をすることで防ぐことができる問題もたくさんあります。そのようなことに気づく手助けになればと思い、この避難所運営マニュアルを作成しました。

### 女性の視点を取り入れましょう

避難所運営において、女性視点を反映させることはとても大切です。男性主体になりがちな避難所運営ですが、女性のほうが気づきやすいこと、女性でないとわからないこと、女性だからできることがあります。女性の視点をいれることで、より広い視野で対応にあたることで、それによって、女性はもちろん、高齢者や障がいのあるかたなど配慮が必要なかたや、子ども、そして男性も、より過ごしやすい環境になるのではないかと思います。

### よりよい避難所運営をめざして

このマニュアルは、避難所の基本的な考え方や、運営の活動内容、運営にあたって気をつけてほしいことをまとめたものです。

このマニュアルを参考として、各地域の特徴にあった内容に修正・更新し、災害発生時に円滑な避難所運営が実施できるように準備しておきましょう。その際に女性や障がいのあるかた、外国のかたなどへも参加を呼びかけて、様々な立場のかたの意見を反映できるようにしましょう。

避難所運営は、慣れない避難所生活の上に行うべきことがたくさんあります。特定の人に全部任せるとはせず、一人ひとりができることを行い、みんなで助け合って避難所運営ができるようにしましょう。

日頃から顔が見えるご近所付き合いをし、いざというときに助け合える関係を築いておきましょう。





## 4. 成果・課題等

今年度の成果としては、「避難所運営マニュアル」の完成です。昨年は、各班担当がたくさんの情報を収集し、取りまとめる形で終わりました。しかし、情報量が多過ぎるため読みにくく、避難所となる場所によっては対応が異なる場合もあります。そこで、地域で活用していただくために、シンプルで応用しやすいものにすべきと考えました。そのために、おとめ隊で避難所運営ゲーム（HUG）を行う等、様々な対応を検証して、何度も話し合い、マニュアルの修正を行ったことで、例年より、会議回数が増えることとなりました。

また、外部からの講演依頼や広報活動等が昨年度と比較すると倍以上に増え、おとめ隊の活動が認知されてきたことを実感しています。講演については、聞いている人に問いかける参加型にするなど、参加者に合わせた工夫をするようにしています。

課題としては、おとめ隊の重要な活動目的である職員研修が、昨年度、今年度とも新規採用職員向けの年1回のみで、職員への啓発があまり行われていないことです。昨年度実施した研修後の職員アンケート結果からも、「備え」が必要であると感じたにも関わらず、実際に「備え」をしていない職員がいることを踏まえ、今後は職員向けの研修を充実させていきたいと考えています。

## 5. 来年度の目標

これまでの4年間の活動で、防災に関する基礎的な知識を得て、外部への啓発活動の仕方もマニュアル化されたと思います。今後は、それらの知識や経験を活用し、「災害に強いまちづくり」が行えるよう、防災力が高い職員を増やすことを目的として、職員研修の内容を工夫し、定期的に行いたいと思います。

まずは、今年度作成した「避難所運営マニュアル」を活用し、避難所担当職員への研修や、地域での活用の促進を図っていきたいと考えています。

今後も、さかいで131おとめ隊だからこそできる女性の視点から楽しく発信していく活動として、「日常生活に防災を取り入れる」ことを、職員や市民に対し啓発活動を行い、防災意識の向上を図っていきます。

- ・避難所運営マニュアルの普及啓発
- ・職員、市民への啓発活動（さかいで131カードの普及）